

様式第2号（第8条関係）

審議会等会議録

会議の名称	令和5年度加須市大利根文化・学習センター運営委員会
開催日時	令和6年3月26日（火） 14時5分から14時55分まで
開催場所	加須市大利根文化・学習センター（アスタホール） 会議室
議長氏名	加須市大利根文化・学習センター運営委員会委員長 岡田 輝彦
出席委員	岡田 輝彦委員長 石和田 好男副委員長 橋本 良江委員
欠席委員	長谷川 雅之委員（委任状） 植竹 公子委員（委任状） 小林 秀行委員（委任状） 仲山 利樹委員（委任状） 竹内 精一委員
会議次第	1 開 会 2 あいさつ 3 議 事 （1）大利根文化・学習センター利用状況について （2）大利根文化・学習センター事業について （3）その他 4 閉 会
会議資料の名称	・ 令和5年度大利根文化・学習センター利用状況 ・ 令和5年度大利根文化・学習センター事業報告 ・ 令和6年度大利根文化・学習センター事業計画（案）
会議の公開又は 非公開の別	公開
非公開の理由	
傍聴者の数	0名
説明者の職・氏名	生涯学習課大利根文化・学習センター 館長 幼方 忠雄 生涯学習課大利根文化・学習センター 主査 坂本 洋一 生涯学習課大利根文化・学習センター 主任 藪 佑介
事務局職員職・氏名	生涯学習課大利根文化・学習センター 館長 幼方 忠雄 生涯学習課大利根文化・学習センター 主査 坂本 洋一 生涯学習課大利根文化・学習センター 主任 藪 佑介
会議録の作成方法	<input checked="" type="checkbox"/> 要点記録 <input type="checkbox"/> 全文記録
その他必要な事項	

様式第3号（第8条関係）

発言者	会議の内容（発言内容、審議経過、決定事項等）
事務局 （坂本主査）	【開会】
岡田委員長	【委員長あいさつ】
事務局 （幼方館長）	【館長あいさつ】
事務局 （坂本主査）	【配布資料確認】
事務局 （坂本主査）	加須市文化・学習センター運営委員会設置規則第7条の規定により、会議の議長は委員長となっているので、岡田委員長に議長をお願いしたい。
議長 （岡田委員長）	それではしばらくの間、議長を務めさせていただく。 まず、（1）大利根文化・学習センター利用状況についてを議題とする。 事務局より説明を求める。
事務局 （墓主任）	（令和5年度大利根文化・学習センター利用状況について説明）
議長 （岡田委員長）	事務局の説明に対し、質疑を求める。
石和田副委員長	1月の利用件数が前年度より17件増えているのに、利用者数が200人以上減になっているのはどうしてか？
事務局 （幼方館長）	はっきりしたことはわからないが、利用する形態で人数の差異が生じることがある。例えば、多目的ホールで可動席を出して開催する音楽会や講演会の形と可動席なしで身体を動かすような広々と使う形では、利用者数に差が出る。 今後は、大きなイベント等で利用件数、利用者数に大きな影響が見られた場合は、資料の中に書き加えるようにしたい。
石和田副委員長	承知した。
議長 （岡田委員長）	議題（1）についてはよろしいか。他に質疑がないようなので、続いて（2）大利根文化・学習センター事業についてを議題とする。 事務局より説明を求める。
事務局 （坂本主査）	（令和5年度大利根文化・学習センター事業報告について説明） （令和6年度大利根文化・学習センター事業計画案について説明）
事務局 （幼方館長）	ただ今の説明の補足として申し上げるが、市民学習カレッジは講座が修了すれば活動が終わりということではなく、サークル化して活動を続けていく受け皿作りもいくつかできている。
事務局 （坂本主査）	具体的には、令和5年度の講座の中で、「韓国式キャンドル講座」「初めての切り絵講座」「初心者からの楽しいいけ花」の3講座がサークル化して活動している。 またすでに、ちりめん細工、竹工芸、クラフトは、サークル化して活動しており、受講生が講座修了後も活動を続けたいときの受け皿となっている。
議長 （岡田委員長）	事務局の説明に対し、質疑を求める。
議長 （岡田委員長）	それでは私のほうから聞きたいことがあるが、講座の企画は、誰がどのように行っているか？
事務局 （坂本主査）	加須以外の3地域の文化・学習センターでは、それぞれ担当職員が企画している。 大利根地域においては、多くの講座に地元の講師の方を依頼している。
議長 （岡田委員長）	地元の講師の方も多く、講座修了後の受け皿作りも出来ているということは、今後も受講生の励みになると思われる。 他に質疑はないか。

